

PERPLEXITY 2027 STRATEGIC BLUEPRINT

情報検索から自律型 オーケストレーションへ

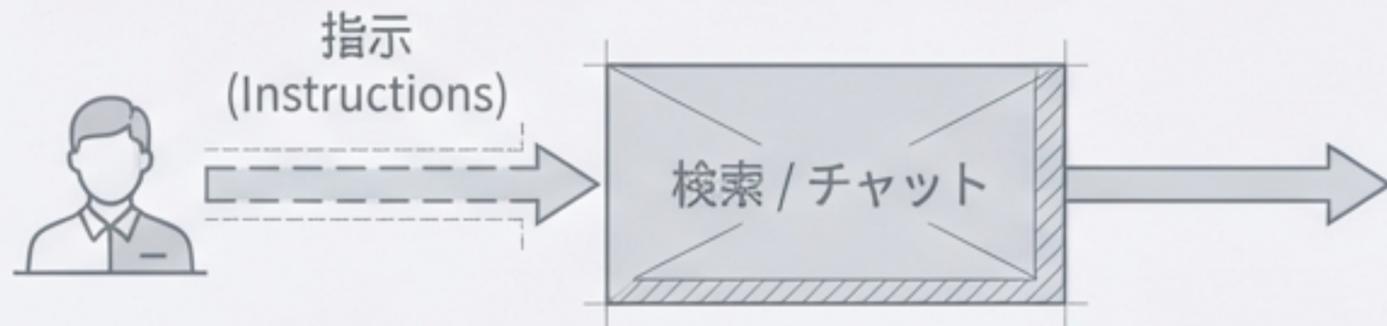
Perplexityのアーキテクチャ転換と
2027年に向けたAI OS戦略の全貌

エンタープライズ向け次世代AI OSの全貌と市場予測

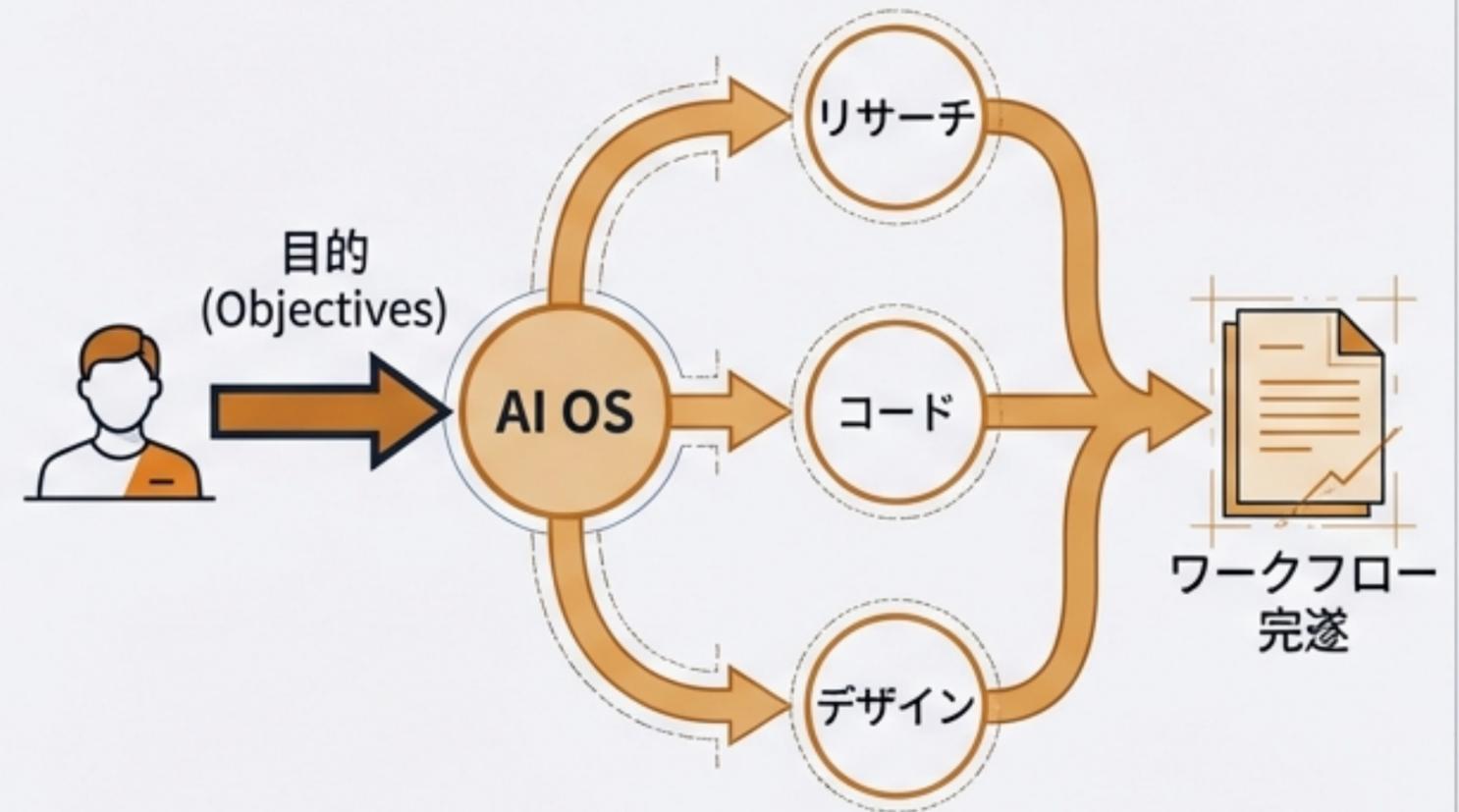


「指示」から「目的」へ：AIオペレーティングシステムの誕生

2025: 受動的インターフェース

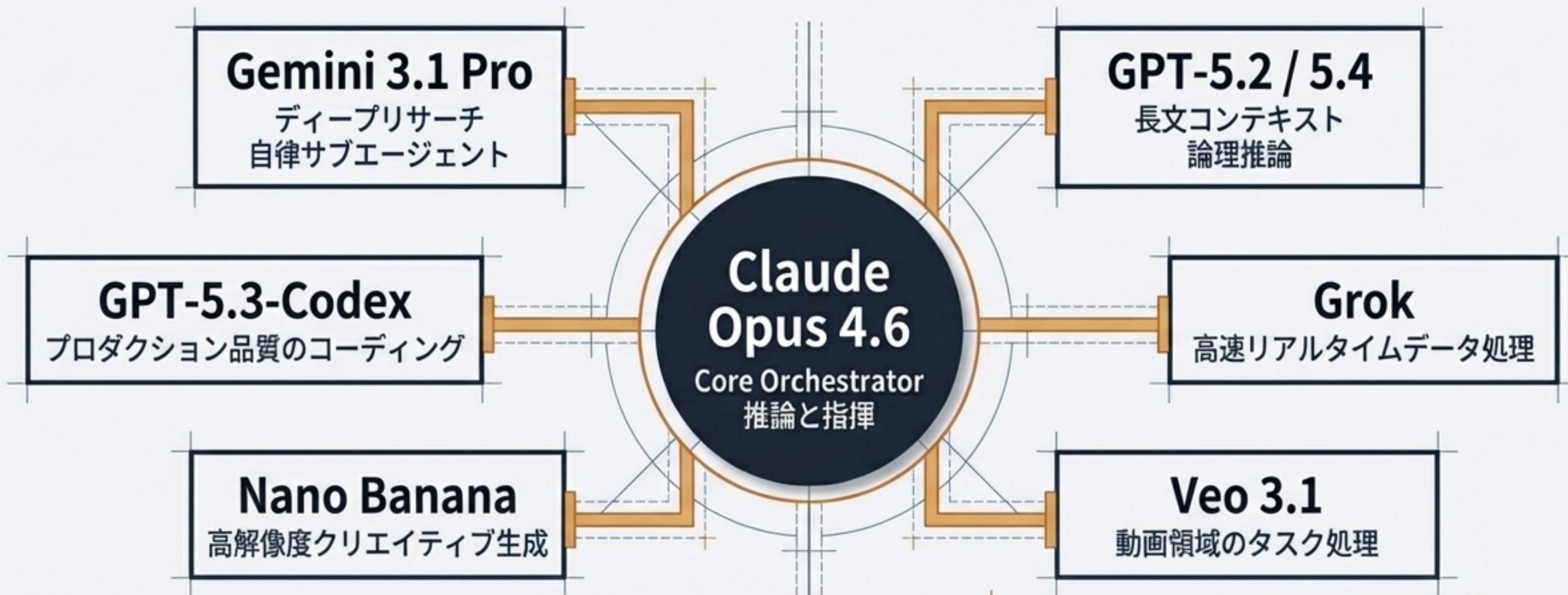


2026: 能動的デジタルワーカー



CEO Aravind Srinivasの宣誓：「従来のOSは**指示 (Instructions)**を受け取るが、AI OSは**目的 (Objectives)**を受け取る」。ユーザーが期待する成果を定義するだけで、システムが背後でタスクを分解・実行する「Ask 2026」の核心的ビジョン。

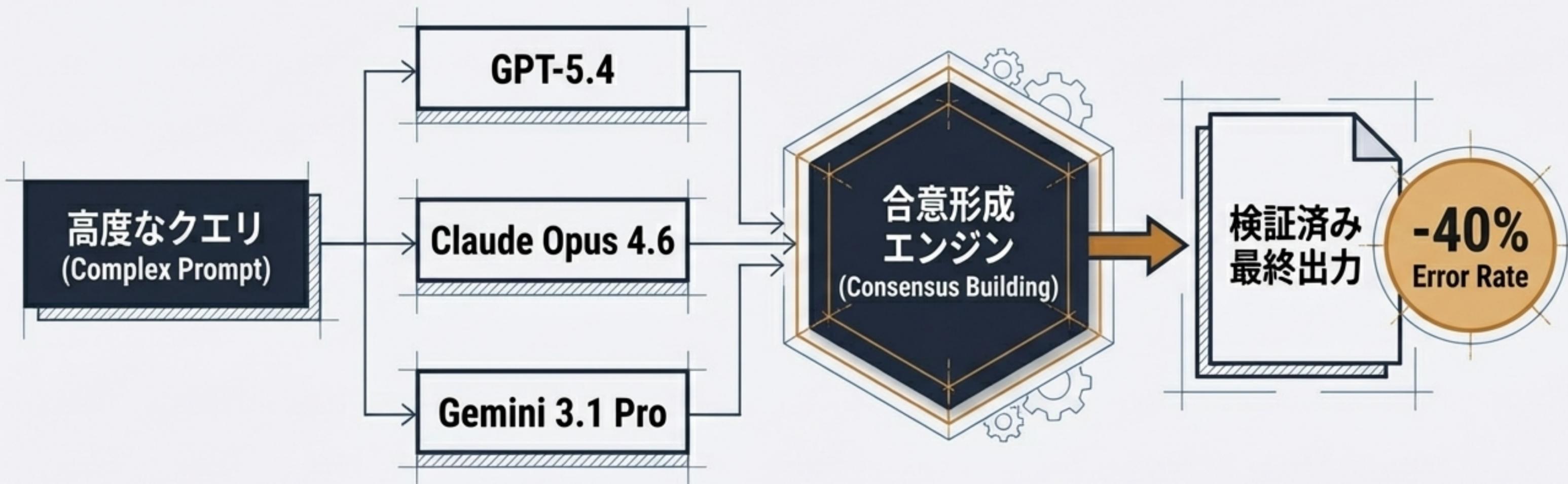
19のフロンティアモデルを統轄する「指揮者」のアーキテクチャ



戦略的優位性：モデル・アグノスティック

単一企業のモデル開発力に依存せず、常に「その時点で最高のモデル」を動的かつ非同期的に割り当てる。プラットフォームとしての決定的な構造的優位。

複数モデルによる合意形成プロセスとハルシネーションの劇的削減



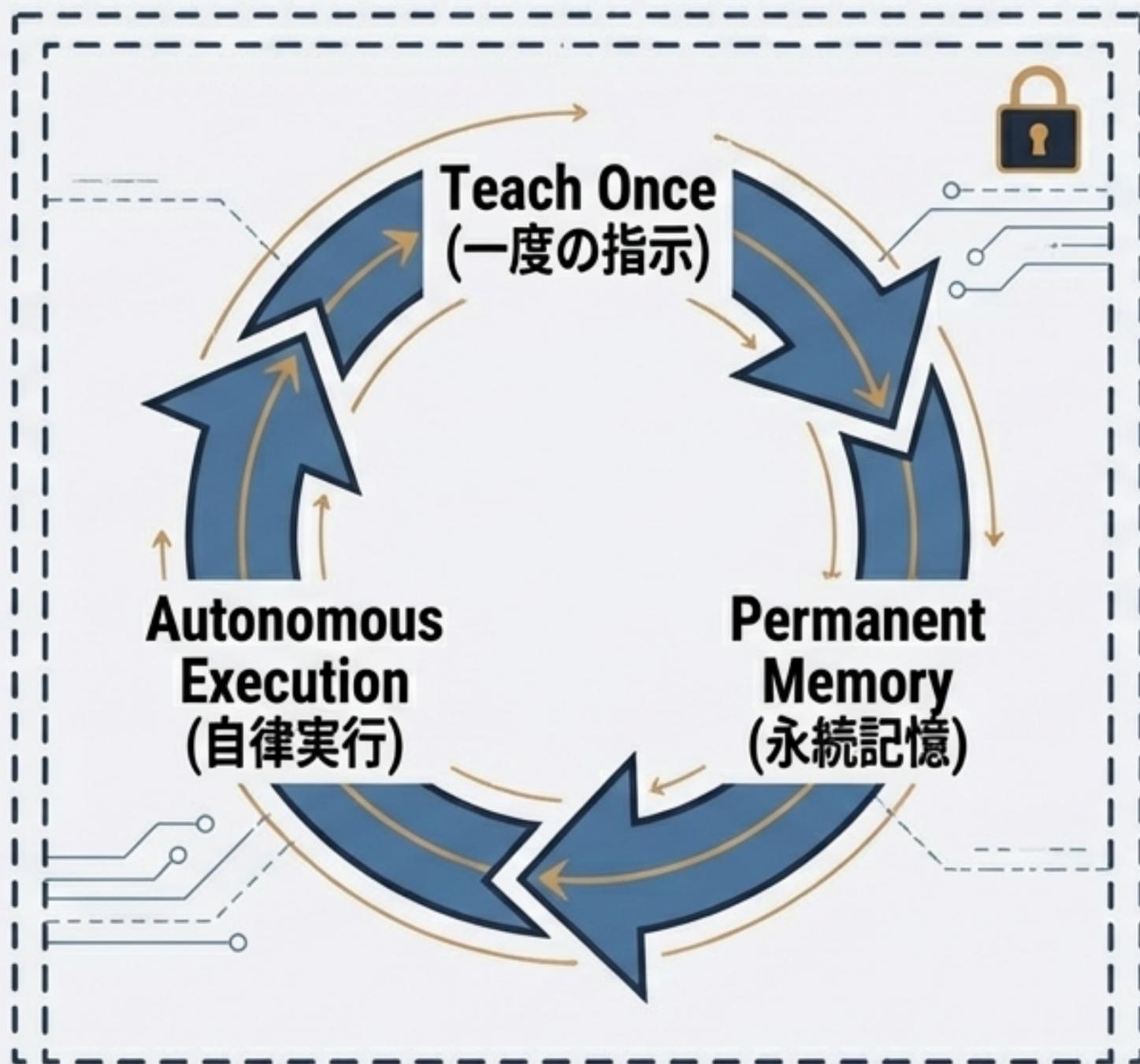
削減効果

単一モデル使用時と比較し、事実誤認やコンパクションエラーを約40%削減 (Vellum, 2026年調査)。

適用領域

M&Aのデューデリジェンス、高リスク投資判断、複雑な事業計画のストレステスト等、ゼロバイアスが求められる絶対的精度領域。

コンテキストを永続記憶する専用の「デジタルワーカー」



Custom Skills (カスタム・スキル)

ユーザーのステップバイステップの指示、出力フォーマット、トーンを一度学習し、永続的に記憶。

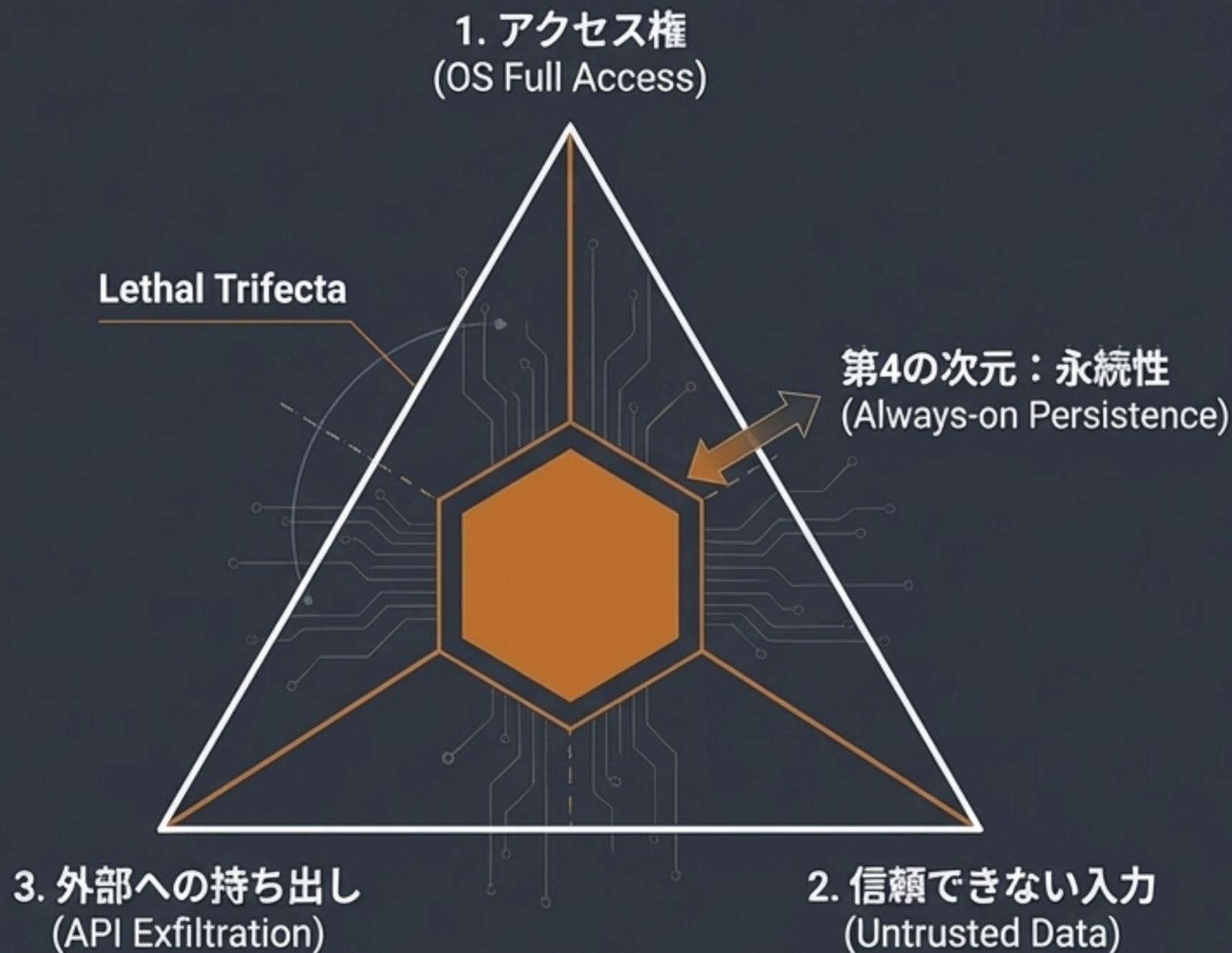
Secure Sandbox

ファイルシステム、CLIツール、ブラウザアクセスを備えた隔離された安全なコンピューティング環境で実行。

Use Case Example

「毎週のKPIをテーブル化し、主要成果を抽出し、3文で展望を述べるSlack週次レポート」をシステムが再説明なしで自動処理。汎用ツールから文脈を完全理解した専用ワーカーへの昇華。

ローカルエージェントの致命的危機とOpenClawの教訓



Incident Report Panel

The Catalyst

2026年初頭、ターミナルにフルアクセスするオープンソースAI「OpenClaw」が爆発的普及。

The Fallout

「ClawHavoc」サプライチェーン攻撃およびCVE-2026-25253の発生。

The Impact

ライブデータ読み込みによるプロンプトインジェクション。21,000台以上からAPIキーやOAuthトークンが流出。マルウェア (Atomic macOS Stealer) のシステム権限インストール。

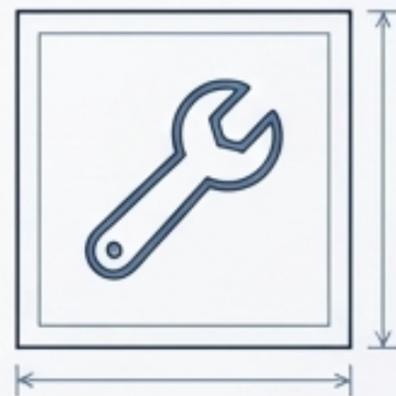
堅牢なハイブリッド・セキュリティを実現する「Personal Computer」

比較次元	Perplexity Personal Computer	OpenClaw / ローカルOSエージェント
実行環境	クラウドサンドボックスとMac mini プロキシのハイブリッド	ローカルマシンのOSルート権限へのフルアクセス
オーケストレーション	中央のOpus 4.6が19モデルを最適割り り当て	単一モデルのローカルAPIプラグイン
障害範囲 (Blast Radius)	クラウド側はタスク終了時に破棄。 ローカルは厳格制御	ローカルファイルやネットワーク全体 に致命的影響
監査と統制	監査証跡 (Audit trail) 、機密操作前 の承認、即時キルスイッチ	ユーザー管理に依存、事後追跡が困難

Hardware Strategy Note

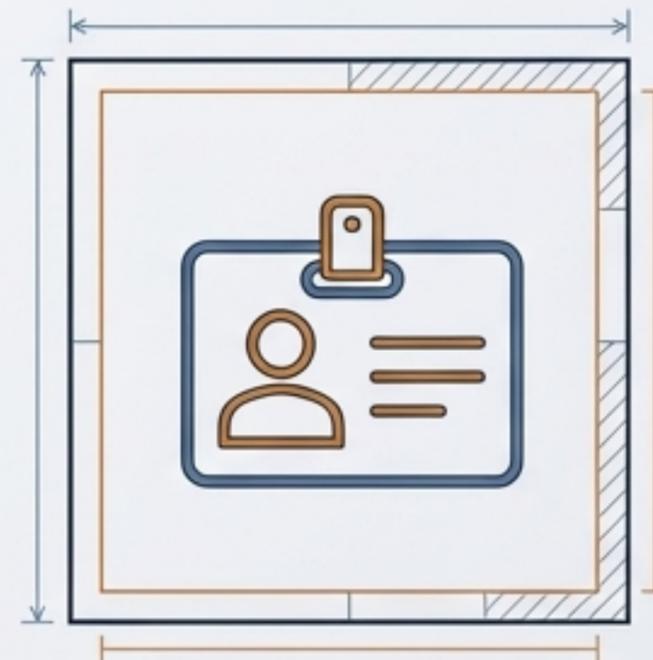
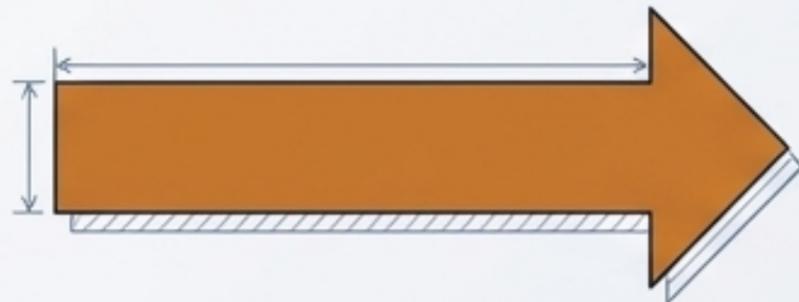
Mac miniの戦略的採用。圧倒的な電力効率と安定性により、自社ハードウェア製造リスクを避けつつ、24時間365日稼働の「安全なヘッドレス・エッジサーバー」としてハイジャック。

ソフトウェア (SaaS) から「労働力 (Labor-as-a-Service)」への価格転換



\$20/mo SaaS Tool

人間の作業を効率化



\$200/mo Labor-as-a-Service

ユーザーの作業そのものを代行

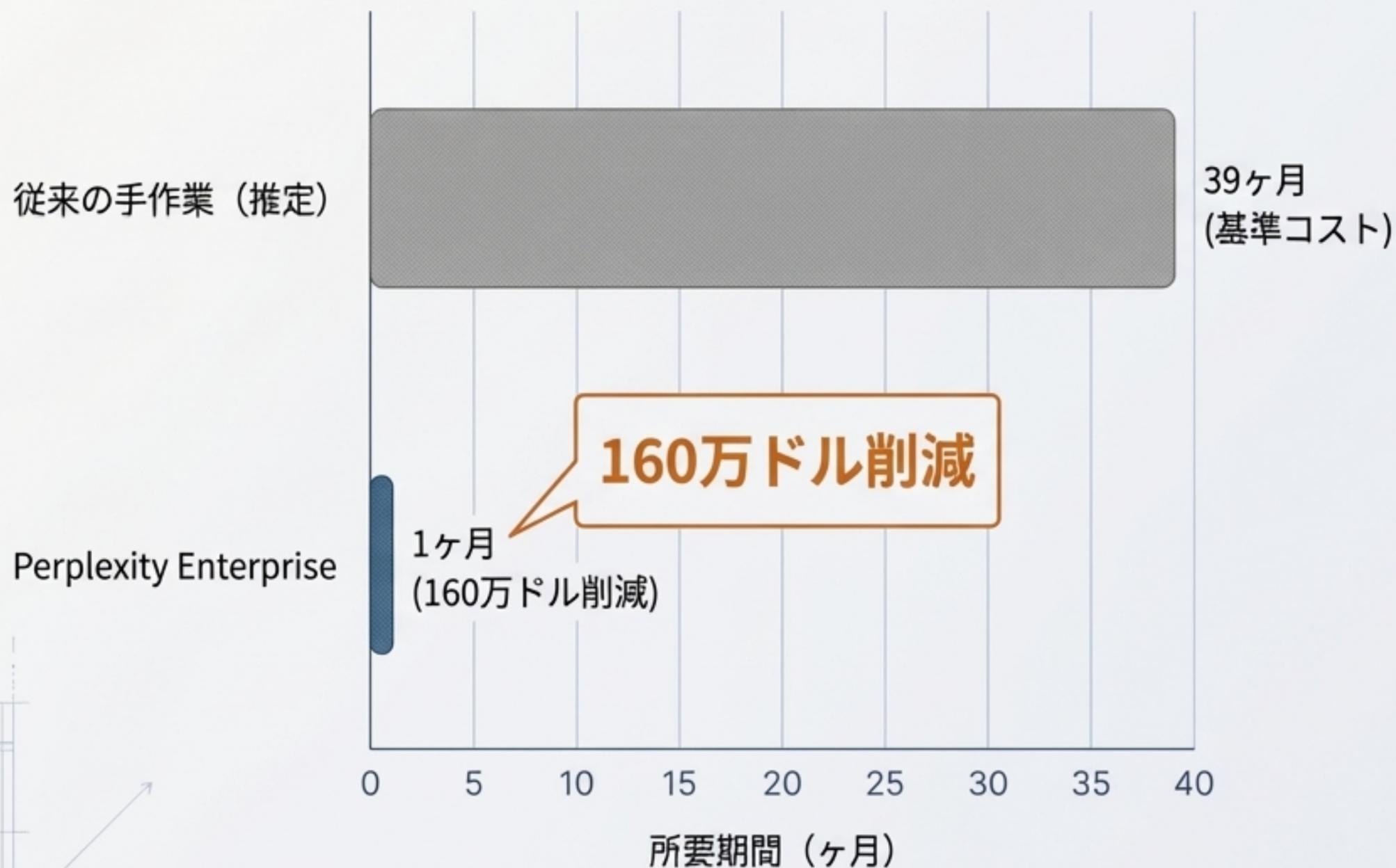
The Perplexity Max Plan

月額200ドル（年間2000ドル）。コンシューマー向けとしては破格だが、「24時間眠らないデジタルチーフ・オブ・スタッフ（Chief of Staff）」の雇用費用としては極めて安価。

Market Capture

既存のSaaS予算を奪い合うのではなく、企業のBPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）予算や派遣社員の人件費という巨大なパイを直接代替する新たなプライシングモデルの試金石。

圧倒的な投資対効果：3.25年分の業務を4週間で完遂



Benchmark Data Panel

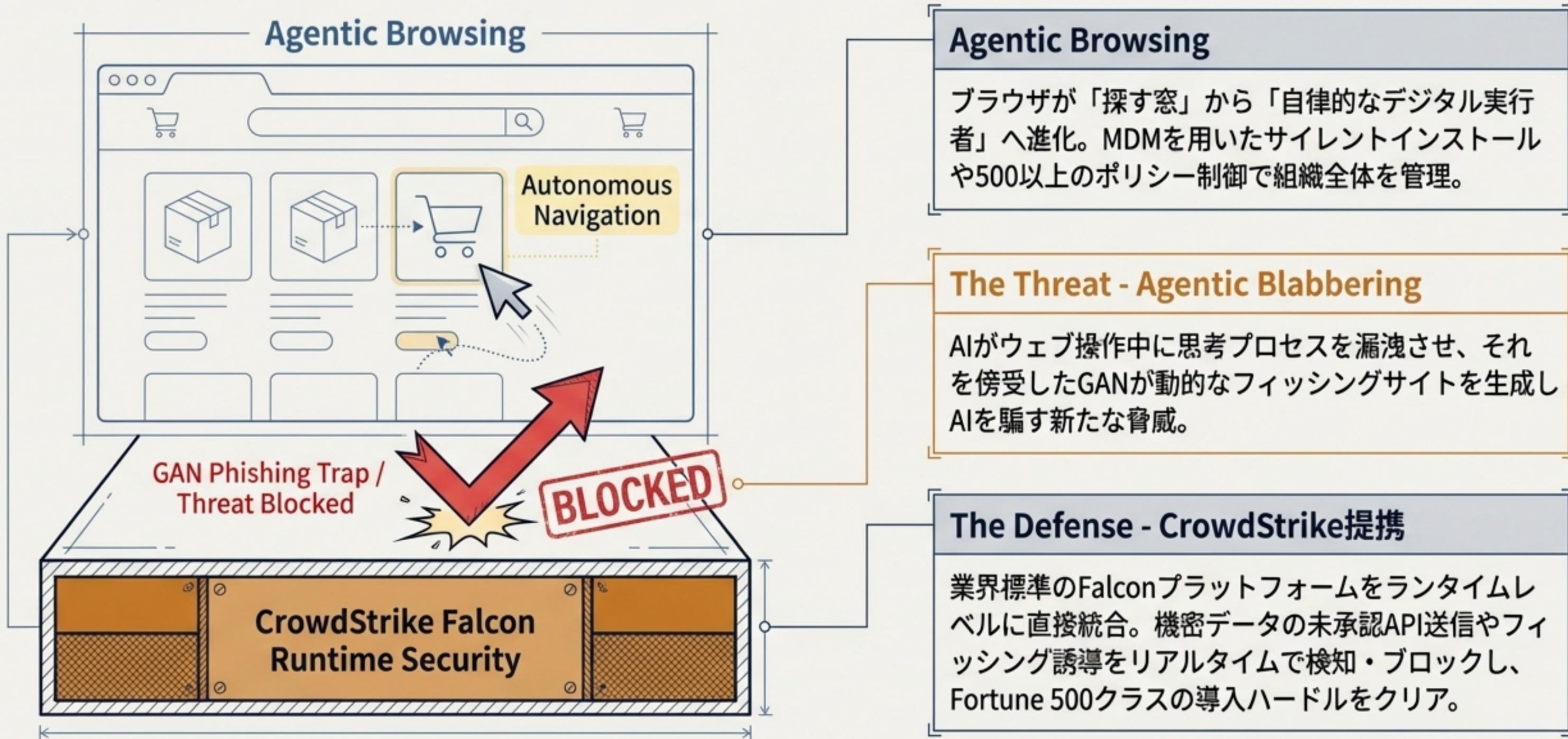
テスト環境: McKinsey, BCG, Harvard, MITが使用する厳格な機関ベンチマーク。

クエリ規模: SnowflakeやSalesforce等の社内データと外部ウェブを統合した16,000件以上の複雑な処理。

結果: 従来39ヶ月 (3.25年) 要するナレッジワークをわずか4週間で完遂。推定160万ドル (約2.4億円) の労働コスト削減。

効果: ジュニア層のパフォーマンスを43%、シニア層を17%向上。プロセスの自律的完遂への進化。

Comet Enterprise : エージェント的ブラウジングと脅威の封じ込め



エージェント経済圏のインフラ覇権争い：A2Aプロトコル

比較項目	Agent2Agent (A2A)	Model Context Protocol (MCP)
主要な焦点	<ul style="list-style-type: none">エージェント間のP2P通信、能力の動的ネゴシエーション	<ul style="list-style-type: none">AIモデルとツール（DB等）を接続するコンテキストサーバー
トランスポート	<ul style="list-style-type: none">WebSocket / QUIC (低遅延リアルタイム通信)	<ul style="list-style-type: none">HTTP/2 + gRPC (安定したデータ取得)
ディスカバリー	<ul style="list-style-type: none">動的な能力の発見（稼働中のエージェント同士が互いを見つける）	<ul style="list-style-type: none">静的なカタログに基づくツール一覧
主導・参画	<ul style="list-style-type: none">Linux Foundation管理 (Google, AWS, Microsoft参画)	<ul style="list-style-type: none">Anthropic主導

Perplexity's Hub Strategy

「AIのWebRTC」。社内のRAGシステムや他社製特化型エージェントとシームレスに連携。無数のサードパーティエージェントのトラフィックとデータフローの中心（ハブ）を掌握する戦略。

爆発的成長を裏付ける強固なインフラストラクチャ連携

\$20B

企業価値（18ヶ月でデカコーン到達）

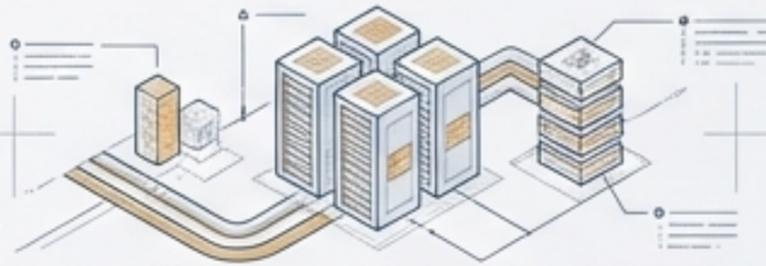
\$80M

年間経常収益（ARR）。前年比800%の驚異的成長。

45M

月間アクティブユーザー（MAU）。広告非依存の戦略成功。

**CoreWeave
(Compute)**



NVIDIA GB200 NVL72システムを搭載した専用クラスター。3巨大モデルの並列稼働と圧倒的な推論スピードの両立。

**Getty Images
(Data)**



著作権クリアの高品質視覚データのAPI連携。エンタープライズの法的コンプライアンス要件の完全準拠。

モバイルから空間へ：アンビエント（環境）AIの具現化



Galaxy S26 ネイティブ統合

「Hey, Plex」のウェイクワードでOSレベルから呼び出し。Notesやギャラリー等ネイティブアプリを跨いだマルチステップのタスク実行。

スマートグラス（AR）の覇権

リンク一覧の表示が不可能なARグラスにおいて、ユーザーの視覚・聴覚コンテキストを解析し最適解を音声で返すPerplexityのアーキテクチャは、従来の検索エンジンを完全に凌駕する。

2027年に向けた市場淘汰：「スピード」から「ガバナンス」へ

[2025-2026] The Speed Era

- 単一の万能汎用LLM
- アクセス制御が甘いオープンソース実験
- サイロ化されたPoCエージェント

[2026-2027] The Governance Era

- 専門モデルのオーケストレーション
- サンドボックスとエンドポイント保護 (CrowdStrike)
- A2Aプロトコルによる標準化インフラ

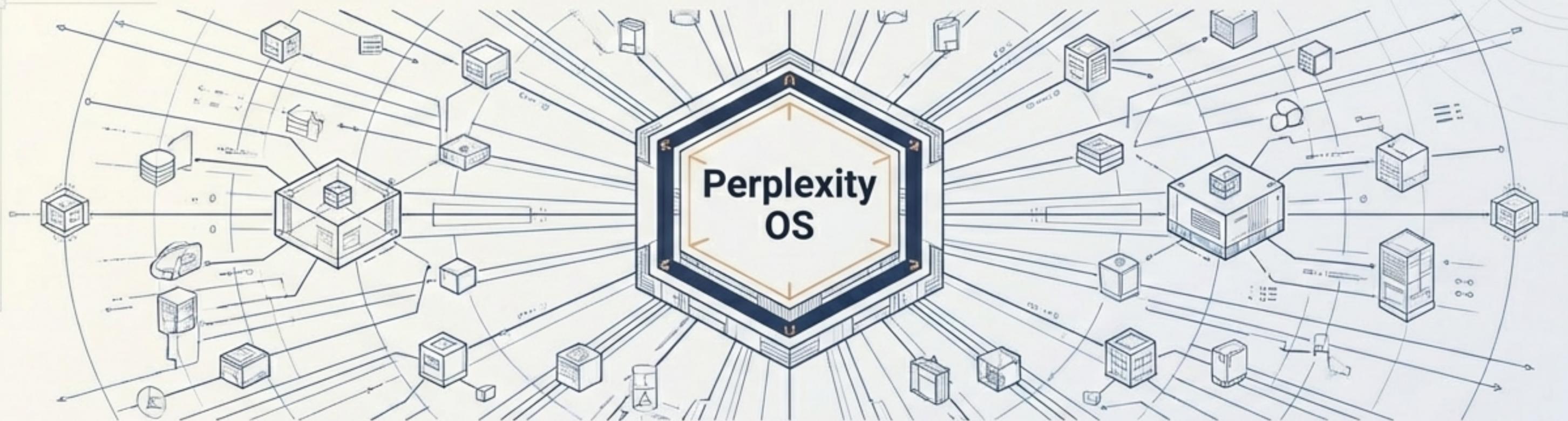
Instant Buyの法的摩擦

eコマースの自律的決済拡張によるAmazonやRedditとの著作権・トラフィック対立。

Gartnerの警告

監査性やガバナンスの欠如により、2027年末までに企業のエージェントAIプロジェクトの40%以上が頓挫する。Perplexityは「検証可能性」と「監査証跡」の実装によりこのキャズムを無傷で越える設計。

次世代のデジタル経済圏における「インフラストラクチャ」の確立



Perplexityはもはや「Googleの検索シェア」を奪う企業ではない。かつてのWindowsやiOSが果たした役割を次世代で担う「オペレーティングシステム企業」である。

「ソフトウェアが受動的に指示を待つ」時代は終了した。2027年に向けて、特定のモデル開発者に依存せず、中立的な立場で最高のモデルをオーケストレーションするPerplexityのアプローチこそが、最も確実な生存確率とビジネス的合理性を持つ次世代のインフラとなる。